

錠剤タイプ頭痛薬の組成分布評価

新品と過酷試験後の錠剤断面における成分を可視化

測定法 : TOF-SIMS
 製品分野 : バイオテクノロジー・医薬品
 分析目的 : 組成評価・同定・組成分布評価

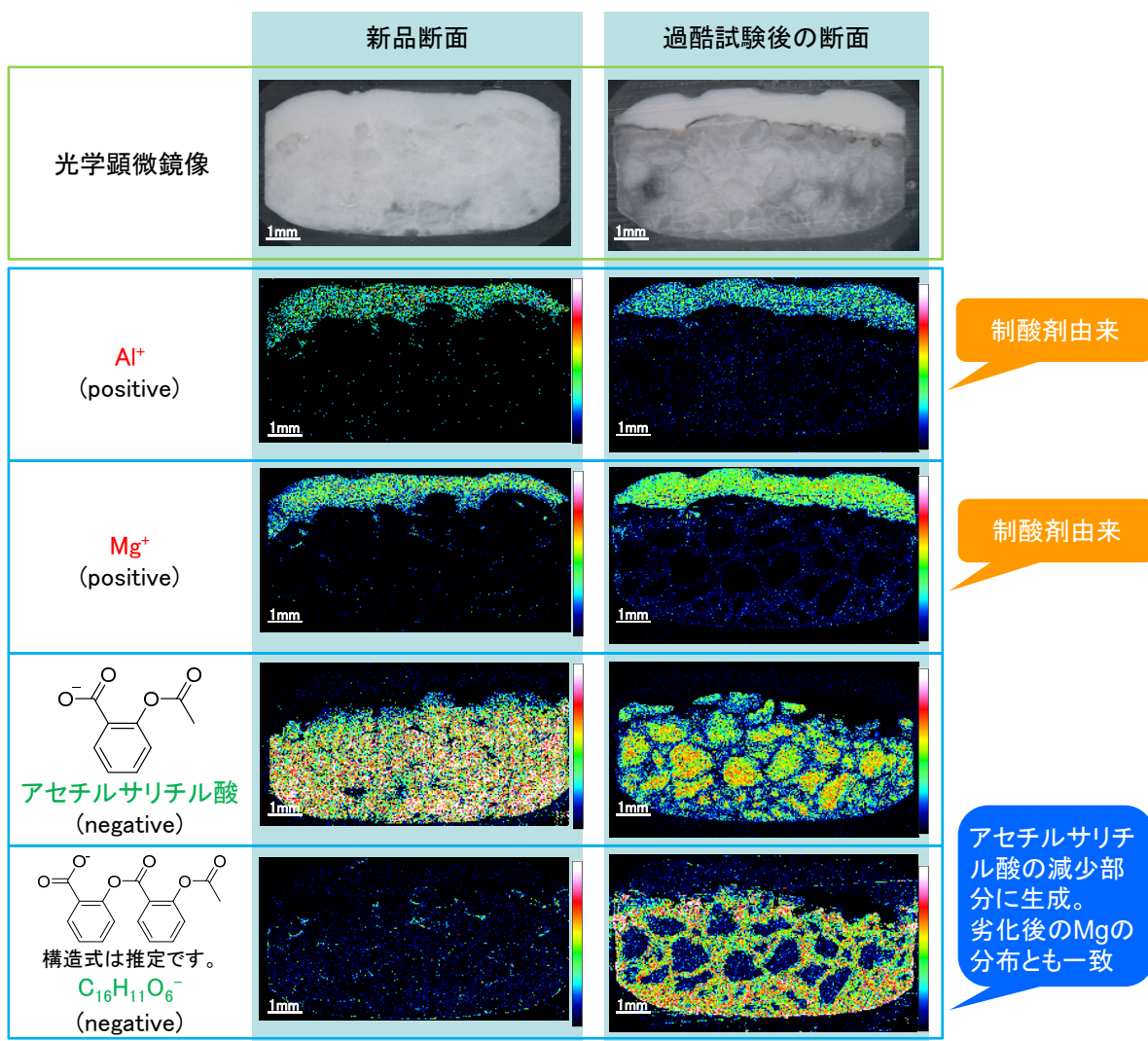
概要

市販されている錠剤タイプの頭痛薬に含まれる成分とその分布評価を目的として、錠剤の断面をTOF-SIMSにより質量イメージング分析を行いました。制酸剤由来であるAl、Mgと有効成分のアセチルサリチル酸が、2つの領域に分かれていることがわかりました。また、過酷試験として錠剤を4週間に渡り温度50°C、湿度75%の環境に置くことで、成分が変化した様子を評価しました。製剤処方研究・安定性評価の可視化に有効です。

データ

■実体顕微鏡像とTOF-SIMSイメージング像
 ※新品と過酷試験後は同一の錠剤ではありません。

過酷試験条件：
 雰囲気暴露下、50°C、75%RH、4週



分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！